

小規模多機能型居宅介護まこと

グループホームまこと

運営推進会議 議事録

令和元年 7 月 31 日 (水)

14 時～15 時

小規模多機能型居宅介護まこと 2 階

司会 西崎・柴田

書記 石井

参加者

- ・松本 将功様(アシストリビングホーム入居者及び GH ご家族)
- ・登藤 好夫様(GH ご家族)

欠席者

- ・荒谷 トキ様(貝塚町内会婦人部)
- ・東部北地域包括支援センター
(運営推進会議日程変更に伴い調整がつかず欠席の連絡を受ける)

1 挨拶

2 事業運営報告

- ・ 5 月・6 月のサービス利用状況 (小規模・グループホーム)
- ・ まことでのサービス内容、行事等 (小規模・グループホーム)
- ・ 利用者ご家族様からの声
- ・ 5 月・6 月の事故報告について
- ・ 地域包括支援センター様からの声

3 質疑応答 (意見交流)

- ・ グループホームまことより

4 その他

- ・ 小規模多機能、グループホームより
- ・ 今後の活動等

2 事業運営報告

■5～6月の介護度別サービス利用状況

(5月31日・6月30日付)

要介護	5月 小規模	6月 小規模	5月 グループホーム	6月 グループホーム
要支援1	1名	1名		
要支援2	2名	2名	0名	0名
要介護1	5名	5名	1名	0名
要介護2	7名	7名	5名	5名
要介護3	7名	6名	4名	5名
要介護4	2名	3名	4名	4名
要介護5	1名	1名	2名	3名
計	25名	25名	16名	17名

西崎：6月は大きな変動はありませんが、要介護3と4で変動がありました。

柴田：5月2階で2名入院されている方がおり合計が16名となっています。うち1名がご逝去され17名となっています。

■ 小規模まことでのサービス内容・行事等

5月9日(水) まこと工作 ～色とりどり!かわいい金魚作り

西崎：紙コップを使用して作成しています。

5月17日(木) 外出レク～お花見ドライブ～

5月21日(月) 外出レク～お花見ドライブ～

西崎：別保公園に行っています。

5月25日(金) 外出レク～博物館へ行こう!!

5月29日(火) 外出レク～博物館へ行こう!!

5月31日(木) 外出レク～博物館へ行こう!!

西崎：事前にアポを取れば高齢者の方は無料で良いと言ってくれました。

6月3日(月) 緑ヶ岡デイサービス内覧会

6月11日(火) 外出レク～六花亭にお茶会に行こう!

6月19日(水) 外出レク～六花亭にお茶会に行こう!

西崎：丁度19日に誕生日の方いて、ケーキが無料になりお祝いをする事が出来ました。

6月12日(水) ～日本舞踊鑑賞～

6月28日(金) まこと工作～てるてる坊主&カラフル傘を作ろう!

■ グループホームまことでのサービス内容・行事など

柴田：2ヶ月全体でお菓子作りが多かったです。

・ 5月 3日(金) おやつ作り～ティラミス～

- ・ 5月 6日(月) おやつ作り～南瓜団子～
- ・ 5月 7日(火) ナルクボランティア
- ・ 5月 10日(金) おやつ作り～南瓜団子～
- ・ 5月 12日(日) 母の日会
- ・ 5月 15日(水) お花見ピクニック～別保公園
- ・ 5月 16日(木) 外出～花の購入
お花見ピクニック～別保公園・柳町公園～

柴田：朝食後から一緒にお弁当を作っています。天気に恵まれました。

- ・ 5月 18日(土) プランターへ花の植え替え作業
- ・ 5月 22日(水) お花見ピクニック～別保公園
- ・ 5月 23日(木) お花見ピクニック～別保公園
青空の下で体操
- ・ 5月 24日(金) 避難訓練
- ・ 5月 28日(火) 料理作り～冷やしラーメン・ポテトサラダ・バナナボート～
- ・ 5月 30日(木) ドライブ～恋問へ大きなアイスを食べに行こう～
- ・ 6月 4日(火) ナルクボランティア
- ・ 6月 6日(木) 青空の下で体操の後に、ドライブ～恋問～
- ・ 6月 7日(金) おやつ作り～どら焼き～
- ・ 6月 12日(水) ドライブ～ジャスコへお買物とゲームセンターで遊ぼう～
- ・ 6月 15日(土) 喫茶 まこと

柴田：ご家族様もご参加頂きました。ケーキも職員で作っています。

- ・ 6月 20日(木) 青空の下で体操の後に、ドライブ～恋問～
- ・ 6月 21日(金) おやつ作り～スイートポテト～
- ・ 6月 25日(火) 青空の下で体操
- ・ 6月 26日(土) ドライブ～ジャスコへお買物～

柴田：セルフレジをしたり、ゲームセンターで遊んで来ました。

- ・ 6月 27日(日) 料理作り～焼そば・ポテサラパン・サラダ・スープ～
- ・ 6月 28日(金) おやつ作り～フルーツゼリー～

日常の家事の手伝いなども随時行っています。

■利用者ご家族からの声

小規模

- * 母も年齢なので仕方ありませんが、このまま小規模多機能で暮らせるか心配です。柔軟な対応ありがとうございます。

(S.N様 ご家族より)

西崎：5年程利用されてきました。97歳のご高齢で、アシストリビングでは生活が心

配になってきていました。現在はGHの空きまちとなっています。

- * 看護師さんの報告を聞いた後、早めに病院に受診すれば、もう少し早く腫瘍が見つかったと思う。悪性でないことを祈るばかりです。

(A.H様 家族より)

西崎：6月中旬から飲み込みが悪いと話が出ていました。病院へ行きました。結果は悪性でしたが、転移はありませんでした。2ヶ月くらい入院となり、一度解約となりました。

- * 初めて父がまことに宿泊できてよかった。ずっと宿泊は無理だと思ったので正直諦めていた。無理強いはできないので家族側も余裕を持って関わった方がいいと思う。まずは安心しました。

(H.M様 ご家族様より)

西崎：困難ケースで紹介された方です。小規模に来るまで腰が上がらず、1~2時間待つ事もありました。女性職員の際は拒否が少ない事もわかりました。ご家族様と作戦をたて、1週間の宿泊を考えています。

グループホーム

- * (調理中に指を切ってしまい報告した際) 危ないって何もさせないより、母は料理が好きだったのでやらせてあげてください。切ってしまう事もあると思いますが、母も喜んでいきますから。

(T様 ご家族様より)

柴田：職員も近くで見守りをしていたのですが、スライサーを使用していた際に指まで切ってしまいました。出血が止まらずガーゼで止血をして対応しました。「家でも火傷などもしていたので、それくらいで止めないであげてください」と声を頂きました。

- * 大きな声で怒鳴り散らしてる姿を見ました。利用者の皆さんは怖がっていますよね、あんな母は見たことがありません。私もどうしていいのか…本当にすみません。

(S様 ご家族様より)

柴田：4月に入居された方です。2月に長年連れ添ったご主人がご逝去され気落ちされていきました。長年精神科に通われ不眠・うつ傾向があると診断されていきました。感情の起伏が激しく、大きい声を出し物にあたってしまう。自室の扉も強く開閉している内に壊れてしまいました。9年目になるため経年劣化も考えられ、そういう事があつたと報告させて頂きました。ご家族様はお母様にも話をされ、ご本人の中では「私が壊した、それが請求されている。直接私に言って」と受け取り方が違ってしまい気持ちが落ち着くまで時間が掛かりました。扉が直ると愁訴は無くなりましたが、今度は「外に出たい」と

いう気持ちが強くなっていました。職員も時間を見つけては散歩に行っていました。1名だけに付き切りになる事は難しく家族様にも説明しています。その後はご家族様の面会も増え、散歩やドライブ等に連れ出してくださっています。

- * (入院中) GHに戻れるなら、母も入ってから3年も経ちますし、家族同然に考えてくださるので、戻りたいです。(S様 ご家族様より)

柴田：入院中、窓口である相談員とGHでは話合いは出来て話を進めていきましたが、そこには内容を病棟看護師がご家族様と協議をしていていました。その内容を相談員とホームがわからないまま「GHには戻れないので違うところを探しましょう」「もう食べられないので中心静脈栄養にしましょう」と病棟側が説明していた。家族は延命の意向はなかったが中心静脈栄養が延命である認識はなく、病棟看護師は「GHさんでは受け入れられないとの事なので他の所を探しましょう」と説明されたとの事で退去の申し出がありました。相談員に確認をすると相談員の方も把握していなくて病棟の中でこういう会話になっていますと初めて知った様子でした。相談員もGH側も置き去りにされたまま、話が進行していました。退去になった経緯を聞いた際の一連のやり取りを知りました。「本当のところはホームさんに戻りたい」とご家族より話があり且つ、ご本人からも「戻りたい、ご飯を食べたい」と意思表示があったためその後、病院には食べる事が出来るかの評価を依頼し、可能であれば食事訓練を開始してくれるように依頼を掛け、調整し現在はGHへ戻られています。

■5月6月の事故報告について

	小規模 5月	小規模 6月	GH 5月	GH 6月
アクシデント	0件	0件	0件	0件
インシデント	5件	9件	2件	1件
ヒヤリハット	2件	4件	2件	1件

西崎：内訳としては、強い副作用がある薬を服用した方が朦朧として転倒等が多くなっていました。その後、病院受診をし、そのままご逝去されました。看取りをしても良かったのですが、ご家族様が迷惑を掛けたら申し訳ないとの事で出来るところまで看させて頂き、何かあれば緊急搬送となっていました。本人はまことが良いと思ってきていた為、心残りがあるケースでした。

柴田：内訳としては、現在精神科を受診して薬調整をしている方がいます。薬が効きすぎる時は椅子に座り損ねて、ずり落ち等が多くなっていました。調整は3ヶ月目に入りました。他者に手を上げてしまう方で、ご家族様と相談しています

がどの段階がいいのかまだわからない状態です。

■ 地域包括支援センター様からの声

西崎：今回はご欠席の為、こちらはありません。

3 質疑応答（意見交流）

・グループホームまこと

柴田：入院していた1名の方、要介護5の女性の方についてです。ご家族様は娘様でホームにボランティアとして入ってくれる事もありました。何かあった場合は、往診医の方に診てもらって生活を7年間していました。GHではGW前に高熱者が多く、今回は10連休と言う事もあり、ひどくなる前に早めに受診してもらい入院となりました。その際は尿路感染ではないかと治療していましたが、その後、院内で肺炎を併発しその治療も開始となりました。その際は食事を一時止め、治療優先となっていました。このまま食事が再開できなければ療養病棟へ転所になるであろう話をご家族と共に病院側より説明を受けました。ご家族は「ばあちゃんは、ホームに返してやりたい」と話され、戻る為にはせめて口から食事ができるような状態で、という説明をしました。その後回復してきた事もあり食事が再開となりました。本人の状態を確認に行った際に、真横に寝て食事をすると誤嚥がしづらいとの話がありました。私たちが技術を習得して食事を安全に食べてもらえるようにならなければ、GHに戻る事は難しい状態ですが、GHでは初めての介助方法であった為、戻ってくる前に、本人への食事の介助方法やリスク管理についての指導を病院側へ依頼し言語聴覚士と看護師より指導を受けることになり日程を設定していただきました。当日、1回目ご本人は覚醒されておらず食事が難しいと判断し、日を改め翌週の5/20にまた見学させてもらう事になりました。5月20日当日の朝8時30分の巡回時に息を引き取っている所を発見し、お亡くなりになりましたと病院とご家族より連絡を受けました。その日のうちにご家族様が来所され、お母さまのご様子を詳しく話されていました。医師からは「どうしても療養には行きたくなかったんだね。どうしてもまことさんに帰りたいかったですね」と話していたと。ご家族の方も「最期までまことさんと良かったです」と話されていました。この方のご葬儀には2階職員も参加させて頂きました。この2年ほどGHでは看取りをすることが無かった状態。そんな中、今年の頭には2名の方が病院でお亡くなりになりました。しばらく看取りを行っていなかった事もあり、私自身が逃げ腰になっていて、この方を最期までまこととで看させてくださいと言えなかった。その事が心残りや後悔となり残ってしまった事もあり、先ほどの中心静脈栄養の方ではないですが、ご家族が望むのであれば何が何でも連れて帰って来たい、最後の最期に病院の白い壁の中で死なせたくない、ご家族とそして7年間共に生活してきた人たちの中で声を掛けられながら最期をという思いが強くなって

いました。

登藤様：こういう話を聴くと、胸にきますね。そんなに考えてくれて、いろいろと動いてくれて大変だとは思いますが、とってもありがたいですね。頭が下がります。

松本様：こういう機会がないと話がわからないのでいいですね。

4 その他

- ・今後の活動について

(小規模多機能)

7月5日(金) 工作レク～まこと運動会の道具作り!!

7月17日(水) 【まこと開設10周年記念企画第2弾】～まこと大運動会

7月27日(土) ～まこと夏祭り!!

8月8日(木) まこと工作 光のタペストリーを作ろう

8月14日(水) まこと開設10周年記念企画第3弾 ～歌の祭典!

8月23日(金) 焼肉パーティー&花火大会

(グループホーム)

7月 焼肉レクリエーション おやつレク まこと夏祭り

8月 花火会 盆踊り たこ焼きとお好み焼き作り おはぎ作り 外出レク

次回開催予定日 令和元年9月18日(水)14時 小規模まこと2階リビングにて開催